

米原歴史文化街道

米原市の歴史・文化財を歩く ⑫

朝妻沖湖底遺跡の調査成果

水中遺跡の調査の始まり

日本における水中遺跡の調査は、明治41年(1908年)に長野県諏訪湖の湖底から縄文時代の遺物が採集されたことに始まります。滋賀県は全国的にいち早く水中遺跡の調査を行っており、葛籠尾崎の沖合で縄文土器が引き上げられたことをきっかけとして、昭和34年(1959年)に京都学芸大学(現・京都教育大学)の小江慶雄氏が葛籠尾崎湖底遺跡の調査を実施しています。その後、昭和48年(1973年)〜平成3年(1991年)にかけて滋賀県教育委員会が分布調査を実施し、琵琶湖に100以上の湖底遺跡が存在することが明らかとなり、米原市域には「磯湖岸遺跡」、「磯湖底遺跡」、「土川湖底遺跡」、「尚江千軒遺跡」などの水中遺跡が存在していることが分かりました。



写真1 水中遺跡の調査風景

学林博通研究室(以下、県立大学で、平成10〜15年度にかけて調査が行われました。この調査では、八事裏山1号窯(愛知県名古屋屋市)や鳥羽離宮跡(京都市)から出土した瓦に近似した「扁行唐草文軒平瓦」をはじめとする遺物が確認されました。また、平成20〜22年度にも調査が実施されており、朝妻の沖合約250mの地点で近世後期の矢穴を持つ石材群が見つっています。

潜水調査のほかに、県立大学と京都大学、大阪府立大学が共同で、湖底と湖岸部において応用地質学的調査を行い、正中二地震(1325年)および文政二地震(1819年)により、湖岸軟弱地形が地滑りを起こす「側方流動」が生じた可能性があることが分かりました。

中川永氏と米原市の共同調査

これまでは県立大学が主体となって調査が行われてきましたが、平成27年度から豊橋市美術館学芸員の中川永氏と米原市が共同で調査を行っています。平成27〜30年度にかけて試験的な分布調査を行ったところ、水深1.5m前後の比較的浅い水域において、古代末〜中世前期を中心とする遺物が広く分布する状況を確認しました。それを踏まえ、令和元年度から令和4年度にかけてラインサーチ(湖底に基準線を設置し、遺物の位置を記録する手法)による悉皆的な分布調査を行い、令和4年度までに6000m²の分布調査を完了しました。調査の結果、標高82.7〜83.0m(水深1.37〜1.67m)付近を中心に、東海地方で生産された2世紀代を中心とする遺物(中世陶器の瓦・山茶碗・甕など)が高い密度で分布して

いる状況を把握することができました。

令和5年度の調査成果

今年度の調査は、朝妻樋門の南約200mの地点を起点に、南へ約150m、沖合へ約150mの範囲を対象に行いました。遺物は湖岸付近を中心に確認されました。代表的なものに、古代の土師器の甕や、平安時代後期から鎌倉時代初期にかけての中世陶器があります。このうち



令和5年度に調査を行った範囲

中世陶器は、尾張地方(愛知県西部)の窯で生産された遺物で、ほとんど割れることなく、ほぼ完全な形を保つものもありました。



写真2 尾張産の中世陶器(山茶碗)

ただし遺物の量・密度は昨年度までの調査と比べ少なく、特に調査区の南部では全く確認されませんでした。このことから今年度の調査では、遺跡の最南端部の位置を把握することができたと考えています。

現在は、調査により引き揚げた遺物の資料化や画面の整理を進めています。来年度以降も調査を継続し、未解明である遺跡の沖合や北方向の範囲確定を進めていきます。

(豊橋市美術館 中川永氏、米原市生涯学習課 石田雄士)

朝妻沖湖底遺跡の特集

伊吹山テレビで放送された特集番組をYouTubeでご覧いただけます。

令和4年度の調査



令和5年度の調査



消費生活相談コーナー

薄毛治療(AGA治療)はクーリング・オフできません!

無料カウンセリングを受けるだけのつもりだったが、勧められて申し込んだ高額コースをクーリング・オフしたい。

消費生活相談員より一言

脱毛やほくろ除去など一部の美容医療サービスは条件を満たすとクーリング・オフできますが、薄毛治療は対象外です。契約前に医師から治療内容、効果やリスク、薬の副作用などの説明を受け、契約内容や途中解約の条件などもよく理解した上で契約するかどうか判断しましょう。※特に薬については返品・返金できないケースが多いです。



「おかしいな」と思ったら、一人で悩まず、まずは消費生活相談窓口へご相談ください。

市 消費生活相談窓口(本庁舎) 相談専用 ☎53-5110 (受付) 平日 9時30分〜16時

米原警察署情報

米原警察署 ☎52-0110

メール110番システムは11月末に廃止されます

聴覚や発話に困難がある人は、緊急時の110番通報として、
・110番アプリシステム(全国警察共通システム) または
・電話リレーサービス(総務省) をご利用ください。
※利用には事前登録等が必要です。



110番アプリシステム



電話リレーサービス

詳細は右記QRコードをご確認ください。



令和5年市内交通事故数(9月末時点)

件数 43件(-20件) 死者 2人(±0人)
傷者 59人(-21人) ※()内は前年比